

３．平成１９年産入札取引に係る平成１９年度協会業務・財務資料

（入札取引業務部分抜粋）

（注：平成１９年産大豆についての入札取引は、平成１９年１１月から平成２０年１０月に実施されるため、予算年度は平成１９、２０年度となる。）

（１）平成１９年３月２３日開催の平成１８年度第３回評議員会及び第３回理事会において、平成１９年度（平成１９年４月～平成２０年３月）事業計画及び収支予算案を議決した。

（２）平成２０年５月３０日開催の平成２０年度第１回評議員会及び第１回理事会において平成１９年度事業報告案及び収支計算書案を議決した。

平成１９年度事業計画

第１ 事業計画

国産大豆については、その振興を図るための施策の一環として引き続き入札取引の透明化・適正化の観点から、中立的な第三者機関が入札取引の実施主体となって市場を開設するとともに、入札結果の公表が求められている。

このような情勢のもとで、国の団体を特定した補助事業として、前年度に引き続き大豆価格形成安定化事業を実施する。

第２ 会議の開催

- １ 大豆入札取引委員会
- ２ 取引監視委員会

第４ 大豆価格形成化事業（継続、補助事業）

国産大豆の入札取引の実施主体として市場を開設し、入札取引の透明化・適正化を図るため、次の事業を実施する。

大豆入札取引委員会の開催

取引監視委員会の開催

入札の実施

入札結果の公表

指標価格の作成・提供

入札取引を円滑に実施するための情報の提供

平成 19 年度 大豆価格形成安定化事業特別会計収支予算

自 平成 19 年 4 月 1 日
至 平成 20 年 3 月 31 日

1 収 入

(単位:円)

科 目	19年度予算額	前年度予算額	比較増減	備 考
大豆価格形成安定化補助金	60,909,000	61,200,000	291,000	
運営拠出金等収入	5,790,000	5,470,000	320,000	
入札保証金収入	100,000,000	250,000,000	150,000,000	
計	166,699,000	316,670,000	149,970,000	

2 支 出

(単位:円)

科 目	19年度予算額	前年度予算額	比較増減	備 考
入札業務等に要する経費	19,796,000	15,109,000	4,687,000	
システム運営等管理運営に 要する経費	43,961,000	48,534,000	4,573,000	
入札取引に関する委員会の 開催に要する経費	2,942,000	3,027,000	85,000	
入札保証金返還積立金へ繰入	100,000,000	250,000,000	150,000,000	
計	166,699,000	316,670,000	149,971,000	

平成１９年度事業報告及び収支計算（大豆入札取引業務部分抜粋）

平成１９年度事業報告書

第１ 事業の概要

国産大豆については、その振興を図るための施策の一環として入札取引の透明化・適正化の観点から当協会が入札取引の実施主体となって取引場の開設するとともに入札結果の迅速な公表を行う大豆価格形成安定化事業を前年度に引き続き実施した。

第３ 事業実施の概要

３ 大価格形成安定化事業（継続、補助事業）

国産大豆の入札取引の実施主体として市場を開設し、入札取引の透明化・適正化を図るため、関係団体の協力を得て次の事業を実施した。

（１）大豆入札取引委員会の開催

第 29 回 平成 19 年 7 月 31 日

平成 18 年産大豆の入札取引の実施及び監視状況について
平成 19 年産以降の大豆入札取引のあり方について
当面の事務処理事項について

第 30 回 平成 19 年 9 月 28 日

平成 18 年産大豆入札取引の経過について
大豆入札取引に係る業務規程の改正について
売り手への販売委託者の名称を上場ロットごとに明示することについて

第 31 回 平成 19 年 11 月 6 日

平成 19 年産集荷販売計画及び入札販売計画について
平成 19 年産入札取引の運営について
入札取引の活性化について

（２）取引監視の実施

入札日当日に 3 名の取引監視委員が立ち会い、取引の公正が確保されているかを監視するとともに、落札を保留すべきロットの有無を検討、落札を保留すべきロットがあった場合、入札日翌日に当日立ち会った委員 1 名を含む 3 名の委員で入札状況等を検討し、不正な入札により無効とすべきロットの有無を確認した。

取引監視のあり方に関する申し合わせ等を行う取引監視委員会(全員委員会)の開催

第 17 回 平成 19 年 11 月 2 日

平成 18 年産取引状況

平成 19 年産取引に関する計画

平成 18 年産取引監視状況

業務規程改正と取引監視に関する諸規定の見直し

平成 19 年産取引監視の運営

(3) 入札取引の実施

平成 18 年産

第 11 回 平成 19 年 4 月 11 日

第 12 回 平成 18 年 4 月 25 日

第 13 回 平成 19 年 5 月 16 日

第 14 回 平成 19 年 5 月 30 日

第 15 回 平成 19 年 6 月 13 日

第 16 回 平成 19 年 6 月 27 日

第 17 回 平成 19 年 7 月 11 日

第 18 回 平成 19 年 7 月 25 日

第 19 回 平成 19 年 8 月 8 日

平成 19 年産

第 1 回 平成 19 年 11 月 28 日

第 2 回 平成 19 年 12 月 12 日

第 3 回 平成 19 年 12 月 26 日

第 4 回 平成 20 年 1 月 16 日

第 5 回 平成 20 年 1 月 30 日

第 6 回 平成 20 年 2 月 13 日

第 7 回 平成 20 年 2 月 27 日

第 8 回 平成 20 年 3 月 12 日

第 9 回 平成 20 年 3 月 26 日

(4) 入札取引結果の公表

入札取引が実施された月の入札取引結果について資料を作成し、各月の末日に、入札取引参加者、報道機関に提供するとともに協会ホームページで公開した。

平成 18 年産入札取引年報（冊子）を作成し、入札取引参加者、関係機関・団体に配布した。

(5) 指標価格の作成・提供

入札結果に基づいて取引指標価格を作成し、売り手（全農、全集連）に提供した。なお、指標価格は、産地品種銘柄毎に当該月の加重平均値に基づいて作成している。

大豆価格形成安定化事業特別会計収支計算書

自 平成 1 9 年 4 月 1 日
至 平成 2 0 年 3 月 3 1 日

1 収 入

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	比較増減	備 考
大豆価格形成安定化補助金	60,909,000	60,909,000	0	内登録料収入 1,910千円
運営拠出金等収入	5,790,000	7,205,330	1,415,330	
入札保証金収入	100,000,000	158,018,140	58,018,140	
入札保証金返還積立 金取崩収入	0	254,302,869	254,302,869	
計	166,699,000	480,435,339	313,736,339	

2 支 出

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	比較増減	備 考
入札業務等に要する 手当	19,796,000	15,109,000	4,687,000	
システム運営等管理 運営に要する経費	43,961,000	51,653,285	7,692,285	
入札取引に関する委 員会の開催等に要す る経費	2,942,000	1,352,045	1,589,955	
入札保証金返還積立 金へ繰入	100,000,000	338,075,699	238,075,699	
入札保証金返還金	0	74,245,310	74,245,310	
計	166,699,000	480,435,339	313,736,339	